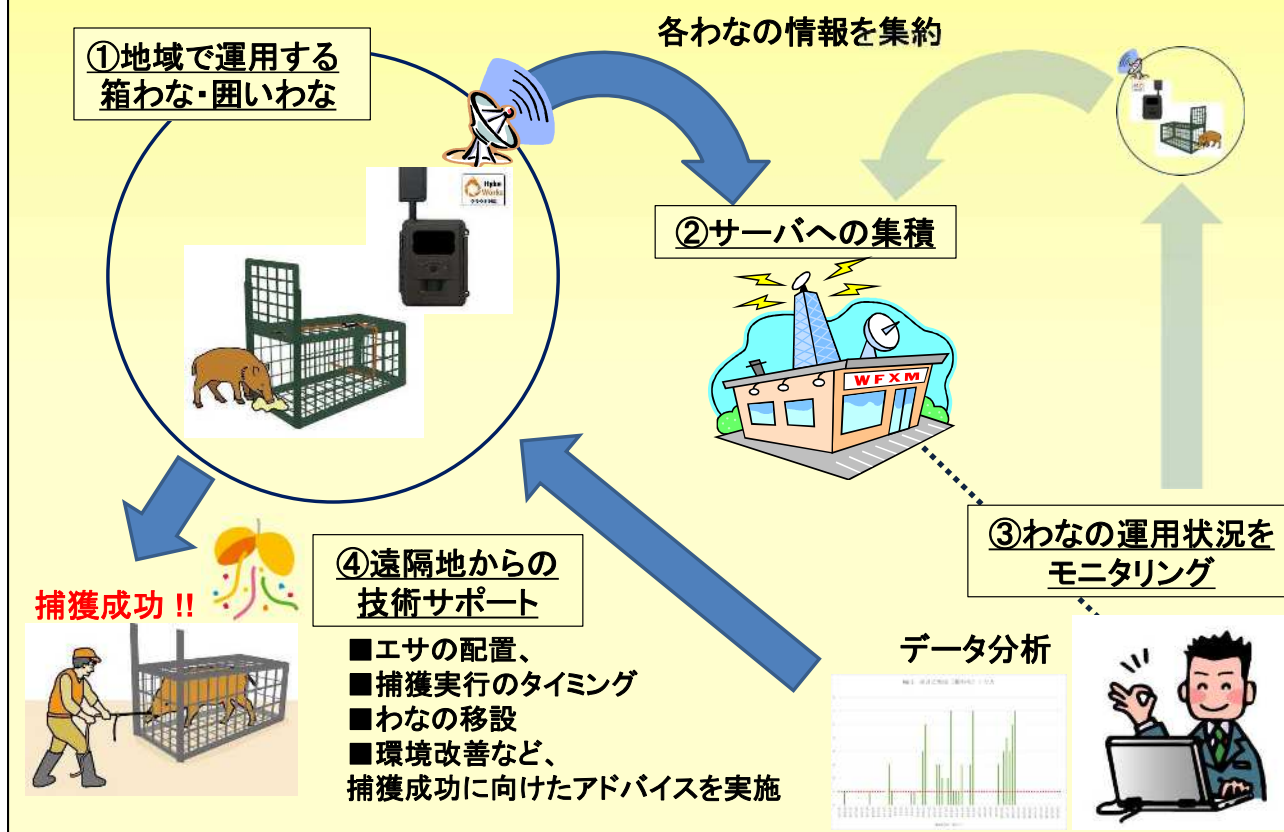


## 地域ぐるみで行うシカ、イノシシ捕獲の 遠隔サポートの効果について

(株)野生鳥獣対策連携センター

### わな捕獲の遠隔サポート体制の構築



## (1) 指導実施計画案の策定

### ■ 関係者へのヒアリング & 現地踏査の実施

地区番号	集落名	ヒアリング & 現地踏査実施日	開催時刻
No.1	神杉第8営農組合	6月17日(金)	09:30～10:30
No.2	門田		14:00～15:00



### 【関係者へのヒアリング】

- 餌付けによる誘引状況
- 地域の被害、出没状況
- 過去の捕獲状況



提案したわな設置候補地と捕獲状況について  
関係者からのヒアリングと現地確認を実施

## 【現地踏査】

- わな設置候補地の確認
- 候補地周辺の痕跡
- 獣道の走行



事前に提案したわな設置候補地を踏査し、獲物の痕跡を確認したり、なぜそこで捕獲できると考えたか解説した

## ■ 指導実施計画案の作成

わな番号	集落名	わな種類	主な捕獲対象獣種	計画案
No.1	神杉第8 営農組合	箱わな	イノシシ	地域住民が希望する柵外の候補地を踏査し、設置に適した場所を提案した。 地形的に利用頻度が高くなる環境を提案し、既設の箱わなを有効に活用することを提案した。
No.2			シカ イノシシ	
No.3	門田	箱わな	イノシシ	捕獲が進んでいない既設の箱わなを微移動させることを提案し、餌付け方法を指導した。使用している檻の目合いについて、逃走防止用の加工をすることを提案した。 農業被害の発生情報とわなの管理者の住所地情報をもとに、箱わなの設置候補地を提案した。 新設する檻の目合いについて、逃走防止用の加工をすることを提案した。
No.4			イノシシ シカ	

## (1) 指導実施計画案の策定

### ■ 関係者へのヒアリング & 現地踏査の実施

地区 番号	集落名	ヒアリング & 現地踏査実施日	開催時刻
No.1	神杉第8営農組合	6月17日(金)	10:30～12:00
No.2	門田		15:00～16:30

- 実施体制、役割分担の確認
- 事業の進め方について
- シカ、イノシシの基本的な捕獲手順について

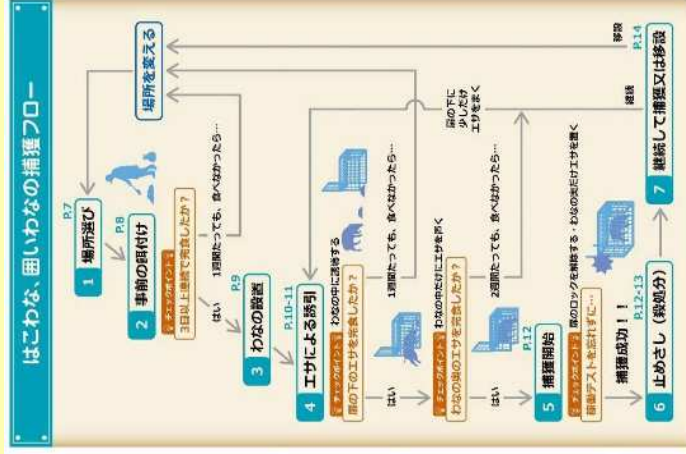
## (2) 鳥獣害対策学習会の実施

地区 番号	集落名	ヒアリング & 現地踏査実施日	開催時刻
No.1	神杉21区	6月16日(水)	9:30～11:00
No.2	布野町戸河内下		14:00～15:30
No.3	三若	6月17日(木)	9:30～11:00
No.4	甲奴町宇賀		14:00～15:30

- 実施体制、役割分担の確認
- 事業の進め方について
- シカ、イノシシの  
基本的な捕獲手順について

## 【シカ、イノシシの基本的な捕獲技術について(概要)】

### ■はこわな、囲いわなの捕獲フロー



- (1) 場所選び
- (2) 事前の餌付け
- (3) わなの設置
- (4) エサによる誘引
- (5) 捕獲開始
- (6) 殺処分
- (7) 継続して捕獲又は移設

## (1) 場所選び

### ポイント

獲物がたくさんいる場所を見つけること

動物側の都合

- ①獲物がよく出る場所
- ②山から近い場所

人間側の都合

- ③土地所有者の許可が得られる場所
- ④車でのアクセスがよい場所
- ⑤設置に適した平坦な場所
- ⑥人の出入りが少ない場所



車道の横断ポイントは、  
幹線道路である可能性が大！



## 地形を踏まえた移動ルートの検出

※最も**楽**に目的地に到達できる**最短コース**を選択する



## (2) 事前の餌付け

ポイント

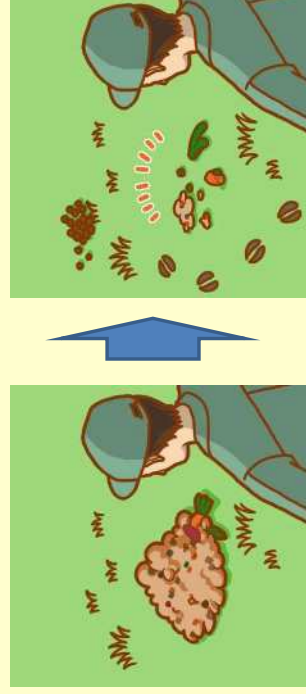
### **獲物にエサの味を覚えさせること**

- **必ず、わな設置前に餌付けを開始する**
- いろいろなエサをまいて、エサの好みを調べる
- 3日以上連続してエサが完食されるまで継続する

<エサの選定条件>

1. 誘引力
2. 費用
3. 扱いやすさ

(腐りにくく、入手しやすい)



### (3) わなの設置

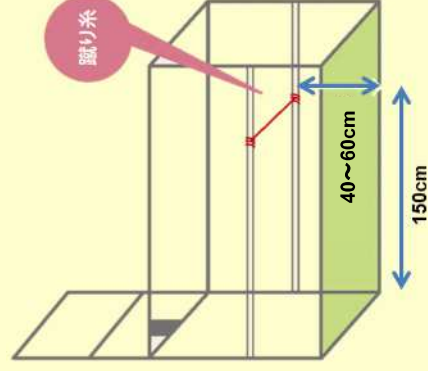
#### ポイント

#### 入りやすいようにわなを置くこと

- 最も食いがよかった場所とエサを選定
- わなは平らで、周囲の見通しの良い場所に設置

#### 更なる効率UPのために・・・

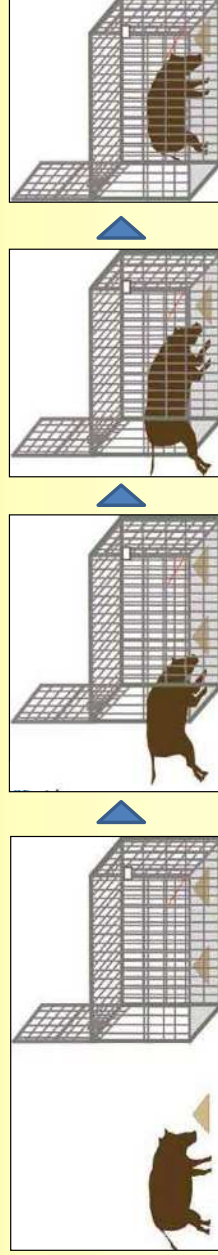
- 扉は固定  
あとは捕獲時と同じ状態に  
(蹴り糸も最初からセット)
- 蹴り糸の奥行きと高さの設定  
を遵守すること



### (4) エサによる誘引

#### ポイント

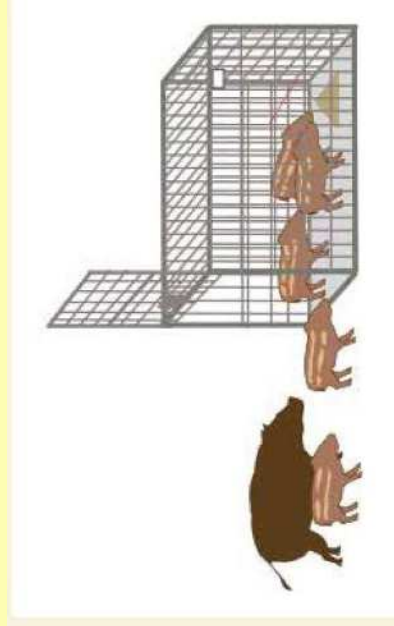
#### 獲物にわなをエサ場と認識させること



- ① 獲物をわなに近づける  
毎日、欠かさずにエサをまくことが最も重要
- ② 獲物をわなの中に誘い込む
- ③ 獲物をわなの奥まで誘い込む



## 誘引初期の様子



比較的警戒心の低い幼獣は早い段階からわな内へ進入するようになるが…

- 成獣が十分に餌付くまで、わなは作動させない
- 警戒心が高い状態で扉が落ちると捕獲しにくくなる

## 誘引中期の様子



一番奥の餌が完食されるようになれば、準備完了

## (5) 捕獲開始

### ポイント

**餌付けた獲物を確実に捕獲すること**



- ①餌を外から取られない程度に、なるべく奥の方にかく。
- ②仕掛けをセットし、スムーズに扉が落ちるか、十分に予行演習をする。

## 誘引後期(捕獲時)の様子



餌付けは、忍耐の勝負！！  
手前で食べられるうちは、奥へは入らない



ICTの活用により、一網打尽も可能に！！



動物は、ただで  
わなには入ってくれない



**継続的な  
餌付け体制が不可欠！**



## 成功のカギは餌付けが成功するかどうか

時期や場所によっては、餌付けが難しい場合がある。

- ・ 動物にとってより魅力的な他の餌がたくさんある
- ・ 季節により出没しにくい場合がある
- ・ わなを学習し警戒心が強い獲物がいる



しばらく餌付けをしても、餌が食べられなときは

- ・ 餌の種類の変更  
・ 餌の種類の工夫  
・ 他の餌（農作物等）の管理
- ・ 場所を変える  
・ 無理せずしばらく休む  
などの工夫を  
→ 他の捕獲手段にシフトするのも効果的！

餌が食べられた時はチャンスなので、

餌を食べさせ続け、警戒心を解き、わなに誘引する。

捕れなくなったら、移動することが重要！



### (3) 現地指導の実施(第1回)

地区番号	集落名	ヒアリング& 現地踏査実施日	開催時刻
No.1	神杉第8営農組合	8月25日(木)	14:00～16:30
No.2	門田	9月2日(金)	14:00～16:30



- 捕獲の進捗状況の確認
- 捕獲成功に向けた技術指導、改善提案
- その他、相談対応

### ■ 各わなに対する指導内容(8月25日)

わな番号	集落名	わな種類	計画案
No.1	神杉第8 営農組合	箱わな①	指導当日にシカの成獣1頭が捕獲されていた。しばらく同じ場所を誘引を続けて、寄りつきが見られないようなら、移設を検討することを提案した。
No.2		箱わな②	期間中、まったく獲物の寄りつきが確認されず、現地踏査でも新しい痕跡が認められなかったため、他の檻にもエサを撒いてみて、寄りつくようならカメラを移設することを提案した。



## ■ 各わなに対する指導内容(9月2日)

わな番号	集落名	わな種類	計画案
No.1	門田	箱わな①	指導日までに順調に捕獲が進んでおり、4回の捕獲で計6頭のイノシシ(成獣3頭、幼獣3頭)捕獲に成功していた。 依然として大きなイノシシが寄りついていたため、餌付けを継続して、これを捕獲することを提案した。



## ■ 各わなに対する指導内容(9月2日)

わな番号	集落名	わな種類	計画案
No.2	門田	箱わな②	指導日までに順調に捕獲が進んでおり、4回の捕獲で計4頭のイノシシ(成獣3頭、幼獣1頭)捕獲に成功していた。 途中、檻の隙間から幼獣3頭が逃走したため、改めて檻の目合いを小さくする加工を施すことを提案した。



## (4) 現地指導の実施(第2回)

地区番号	集落名	ヒアリング& 現地踏査実施日	開催時刻
No.1	神杉第8営農組合	10月7日(金)	09:30～12:00
No.2	門田		14:00～16:30



- 捕獲の進捗状況の確認
- 捕獲成功に向けた技術指導、改善提案
- その他、相談対応

## ■ 各わなに対する指導内容(10月7日)

わな番号	集落名	わな種類	計画案
No.1	神杉第8 営農組合	箱わな①	10月に入り、シカやイノシシが箱わなに接近しつつあるため、餌付けの頻度を高めて、捕獲成功まで努力してほしいと伝えた。
No.2		箱わな②	映像から、既にシカが檻内に入っていることが確認されたため、蹴り糸の設置方法を工夫し、捕獲待機に入ることを提案した。 付近の箱わなについても、蹴り糸を修正した。



## ■ 各わなに対する指導内容(10月7日)

わな番号	集落名	わな種類	計画案
No.1	門田	箱わな①	巨大イノシシの捕獲に向け、辛抱強く餌付けを行うことを提案した。
No.2		箱わな②	巨大なシカやイノシシが時々接近していることから、辛抱強く餌付けを行うことを提案した。



## ■ 各わなの捕獲実績(神杉第8営農組合)

わな番号	わな種類	捕獲実績 (現地指導前) 6/24~8/25	捕獲実績 (現地指導後) 8/26~10/31	備考
No.1	箱わな	シカ1頭	0頭	寄りつきが安定せず、期間中は捕獲成績を上げきれなかった。
No.2	箱わな	0頭	シカ1頭	最終指導時に蹴り糸の形式を修正した結果、シカの捕獲に成功した。
その他	箱わな		シカ1頭	

### 【捕獲実績】





## ■ 各わなの捕獲実績(門田)

わな番号	わな種類	捕獲実績 (現地指導前) 6/24~9/2	捕獲実績 (現地指導後) 9/3~10/31	備考
No.1	箱わな	イノシシ6頭	イノシシ2頭	指導開始から、継続的にイノシシの捕獲に成功した。
No.2		イノシシ4頭 (幼獣3頭逃走)	イノシシ5頭 シカ1頭	指導開始から、継続的にイノシシの捕獲に成功した。後半では、シカの捕獲にも成功した。

### 【捕獲実績】



## ■ 各わなの総評と次年度に向けた提案 (神杉第8営農組合)

わな番号	わな種類	総評と次年度に向けた提案
No.1	箱わな	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 餌付け間隔が長めであったため、よりこまめに餌付けを続けることを提案した。</li> <li>■ 本事業の指導期間終了後にも継続的に捕獲できているとのことで、今後捕獲効率は向上するものと期待している。</li> </ul>
No.2	箱わな	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第2回目の指導の頃より、シカやイノシシの誘引が進み、捕獲に至ったことから、季節によって利用頻度に差が出るのがわかった。</li> <li>■ 次年度以降は、秋口以降、集中的に捕獲を取り組むことを提案した。</li> </ul>

### 【共通の評価】

- 全体的に餌付け頻度が粗く、改善が必要であると感じた。
- 現在、お一人が餌付け作業を担当されているため、地域に餌付けの協力者を募ることが望ましい。

## ■ 各わなの総評と次年度に向けた提案

(門田地区)

わな番号	わな種類	総評と次年度に向けた提案
No.1	箱わな	■ 継続的に餌付けを実施できていたこと、及び積極的に箱わなの移設ができていたことは高く評価できる。 ■ 期間中、何度も捕獲に成功しており、技術としては十分であると感じた。今回、捕り残した巨大なイノシシを是非捕獲してほしい。
No.2		■ 継続的に餌付けを実施できていたことは高く評価できる。 ■ 期間中、何度も捕獲に成功しており、技術としては十分であると感じた。 ■ 檻の目合いに関する知識も得たため、引き続き捕獲を続けてほしい。

### 【共通の評価】

- 毎日のように丁寧にエサを追加していたことは評価できる。今年度の反省を生かして、巨大なイノシシやシカをわなの奥へと誘導するようなエサやりを心がけてほしい。

ご清聴ありがとうございました

今年度も大変お世話になりました。  
事故なく、ルールを守って捕獲活動を続けて  
いただければ幸いです。